原単位の改善のための取組に関する状況 【2025年度提出分(2024年度実績) <mark>]※非特定事業者用</mark>					
愛知クリーンエナジー株式会社					
				法人番号 9180001116372	
日本標準産業分類	コード	項目名	エネルギー総使用量	17,844 GJ 460 kl	【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】
中分類	36	水道業	前年度エネルギー 総使用量	kl	
細分類 (申請事業)	3631	下水道処理施設維持管理業	非化石エネルギー 総使用量	GJ kl	
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】		調整後温室効果ガス 排出量	t-CO ₂	
【エネルギーの使用の合理化】			【調整後温室効果ガス排	出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】	
主たる事業における	12.31	原単位分母 kWh/千円	種別	合計量	1. エネルギーの使用の合理化に関する事項
エネルギー消費原単位 ^{※注} (2024年度実績)	主たる事の構成割	業 00.0 04	Jクレジット	t-CO2	機械濃縮機、脱水機、消化槽攪拌機は、他機種と比べ、低動力機種を選定し、電力使用量を低減している。新たに設置、更新する機器に採用する電動機については高効率モーターを採用し、エネルギー消費効率を改善する。
事業者全体の	2020 2	2021 2022 2023 2024 年度 年度 年度 年度	-	- t-CO2	建築付帯設備の各分電盤に電力量計を設置し、使用電力量の詳細を見える化し、省エネルギー化を推進させ、使用電力低減に取り 組む。
エネルギー消費原単位 対前年度比		12.0 93.8 79.7 101.2	-	- t-CO2	
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)	,	95.95	-	- t-CO2	
		で決定されるものではなく、日本標準産業			2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項
【電気の需要の最適化】	1	西兴	【非化石エネルギーへの	転換】	非申請事業であるバイオガス利活用事業に引き続き取り組み、バイオガス発電の発電排熱利用や利活用事業側での自家消費利用
主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2024年度実績)		原単位分母	電気の非化石比率 	事業者全体で使用する電気	に引き続き取り組む。
DR実施日数			目標(2030年度) 	0.0% 2020 2021 2022 2023 2024	
	2020 2 年度 4	1021 2022 2023 2024 年度 年度 年度 年度	直近5年度間の実績値	年度 年度 年度 年度	
電気需要最適化評価原単位 対前年度比				0.0	
事業者全体の 5年度間平均原単位変化			目安設定業種 ————————————————————————————————————		【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】
	TH (L) \				
【ベンチマーク指標の状況(合	座16/1		目安(2030年度)		1. 自由記述欄 (カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)
目指すべき水準		kl/t以下			
ベンチマーク指標の状況			目標(2030年度)	2020 2021 2022 2023 2024	
ベンチマーク区分			直近5年度間の実績値	2020 2021 2022 2023 2024 年度 年度 年度 年度	
目指すべき水準		kl/t以下			2. 関連リンク
ベンチマーク指標の状況			目安設定業種 ————————————————————————————————————		
ベンチマーク区分	-	-		_	
目指すべき水準		-	目安(2030年度)		
ベンチマーク指標の状況		-		-	
ベンチマーク区分	-	-	目標(2030年度)	2020 2021 2022 2023 2024	
目指すべき水準		-	直近5年度間の実績値	2020 2021 2022 2023 2024 年度 年度 年度 年度	(注意事項) ・赤枠囲み欄は必須記載です。
ベンチマーク指標の状況		-			・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、 情報の公表を継続する必要があります。